

防災対策事業（防災訓練・防災士資格取得助成等）／自主防災組織育成事業
11,859千円

防災に関する地域のリーダー（防災士）を養成することで自主防災組織の強化を図ります。また、自主防災組織を結成する地域へ補助金を交付します。

茨城消防救急無線・指令センター運営協議会事業
155,967千円

大規模災害に備え、迅速かつ広域的な応援体制を整えるため、平成28年6月から消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ移行します。

民間救急ボランティア育成・啓発事業
196千円



KHS研修会

救命率の向上を目的として、応急手当普及員の育成・指導を行うとともに、資格取得者に民間救急ボランティア（KHS）に登録を依頼し、救命講習会等で活動を推進します。

教育・文化

幼保連携型認定こども園整備事業（てらざき保育所と笠間幼稚園の一体化）^{新規}
33,664千円

「公立保育所・幼稚園整備基本計画」に基づき、笠間幼稚園とてらざき保育所を一体化した「幼保連携型認定こども園」（平成28年度開園）の設計業務を行います。

学力向上支援事業
46,863千円

すべての小・中学校に、本市が独自に雇用した「授業支援講師」を配置し、チームティーチングによる授業や習熟度別指導の充実を図るとともに、児童生徒の理解度や興味・関心などの個人差を考慮した学習指導を実施します。

寺子屋事業（従前カリキュラムに英語教育を追加）

拡充

6,189千円

子どもたちの活動や学びの機会づくり、学習の場づくりを推進するため、毎週土曜日に小学5・6年生を対象とした「国語・算数」の

学習指導を、3地区の公民館で実施します。今年度から新たに「英語」のカリキュラムを加え事業の充実を図ります。



寺子屋事業

学校統合準備事業^{新規}

40,555千円

平成27年4月の学校統廃合がスムーズに進められるよう、統合の対象となる学校・保護者・地域関係者等で組織する小中学校統合準備委員会により、子どもたちの事前交流やスクールバス運行の詳細、PTAの組織体制等の協議を進め、万全の準備を整えます。

小・中学校施設環境改善事業（施設耐震化）^{※繰越分}
476,604千円

安心安全な学校づくりを推進するため、稲田中学校の校舎と佐城小学校・岩間第一小学校および岩間第二小学校の屋内運動場（体育館）の耐震補強工事を行います。これにより予定された耐震工事はすべて終了します。

笠間城保存整備調査事業

12,030千円

関東地方においては珍しいとされる石垣を備えた山城である笠間城跡について、将来的な保存のための調査・検討を実施し、国史跡の指定を目指します。

全国こども陶芸展推進事業

5,925千円

陶芸を通して子どもの豊かな感性を養い、自由な想像力を発揮する場を提供すると同時に、「陶芸の里かさま」を全国に発信します。

